

野村不動産ライフ&スポーツ株式会社



街と子供の未来をつなぐ 「こどもみらいプロジェクト」の推進

当社では運動好きで心の強い子供の育成と、保護者や地域・学校の課題解決に取り組むため、「こどもみらいプロジェクト」を推進している。

具体的には当社で展開する子供向けの体育スクール「ミライク」、保育園や幼稚園、小学校にコーチの派遣、小学校のプールの授業で着衣泳の指導、未就学児の水慣れイベント、学童でのスポーツイベントをそれぞれ無償で実施している。この「こどもみらいプロジェクト」の德育カリキュラムを通じて、子供に挨拶や礼儀マナーの習得をサポートしている。



「泳げない子救済イベント」

泳ぎが苦手な小学生を救済すべく、当社スポーツクラブ「メガロス」のある地域の近隣小学校と共同で、特別水泳教室を実施した。本教室は6店舗で開催し、延べ344名の児童が参加している。



「水慣れ体験会」

保育園や幼稚園では常設のプールがない場合が多く、それが原因で小学校でのプールが苦手と感じる子供が多いとのこと。近隣の保育園や幼稚園と共同で当社のプールを利用しバタ足や顔付けなど水慣れ体験会を実施している。



地域連携の健康増進企画や健康づくり事業へ自治体と連携協定

商工会や法人会と連携した企画として、商工まつりに参加し反射神経や握力等の肉体年齢測定会を実施し、各地域で約300名以上が参加している。「健康経営」の一環として法人会と協力し、経営者のための体力測定会なども開催している。

また、メガロス無料開放デーを開催しスポーツを身近に感じてもらうイベントを実施している。



スポーツクラブがお化け屋敷に!?「メガロス恐怖店」

メガロスの店舗を地域の方に開放し、スポーツジムとは思えない本格的な体験ができるお化け屋敷や夏祭りを展開するとともに、スポーツに親しんでもらう地域活性イベントを開催。テニスコートでは、テニスボールを使った的当てや簡単な体操を実施するほか、地元プロバスケットボールチームも参加するなど会場を盛り上げた。延べ14,000人以上が参加。

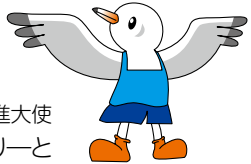


「パラアスリートの雇用と支援」

東京ボッチャ協会と「パラアスリート育成における施設利用協定」を締結。ボッチャ選手の練習場所を無償提供（田端店、鷺沼店）している。また地域の方にもボッチャを体験してもらうイベントを実施予定。



また、社員にCPサッカー（脳性まひ者7人制サッカー）日本代表選手2名、デフサッカー（聴覚障害者サッカー）日本代表選手1名が所属しており、大会時には特別休暇と特別報奨金制度を適用している。今後も積極的にパラアスリートの採用を予定している。



東京都スポーツ推進大使
ゆりーと



STAFF'S VOICE

当社は、スポーツクラブ事業を通じて地域に住まう方々に健康であることの「喜び」「大切さ」をお伝えし、「健康」と「生きがい」創造に貢献することを目指しています。

「顧客満足を感じと喜びに変える」を企業理念のもと、今後も引き続き地域の皆様が参加しやすい健康イベントを開催し、多くの方がスポーツに触れていただける機会を創出してまいります。



企業DATA

所在地 中野区

業種 生活関連サービス業

総従業員数 約1,930名